



# 未来の足病医たちへ

～足病外科・足病内科 専門研修医募集～

米国足病医のプログラムに基づいた下肢救済だけではない  
臨床足病学を総合的に学んでいただけます。

整形外科、血管外科、形成外科、糖尿病内科の分野の  
スペシャリストたちが足の診療に関わるあなたの臨床力を  
“ぐつ”と引き上げます。

血行再建、足の外科、創傷治療、フットケア、装具、リハビリなど  
足の治療学・診断学を総合的かつ横断的に勉強したいあなた  
のご応募をお待ちしております。



足から健康を支えてゆく。

下北沢病院

足病総合センター  
糖尿病センター



# 下北沢病院 足病総合センター・糖尿病センター 専門研修医募集（3か月～）

米国では足病医（Podiatrist）が足病学（Podiatry）を担い、足のプライマリケアから外傷、変形、糖尿病足や下肢救済までをカバーしていますが、日本ではその診断や治療は各科でバラバラに行われているのが現状です。

当院は内科系外科系のスペシャリストが足の診療のために結集した「日本初の足の総合病院」です。米国の足病医のプログラムを参考にしつつ「日本の足のエビデンス」「日本人のための足病学」を日々考えています。

目の前の足を、これから出会う足を助けたいあなた、「足病学」という日本の医療の中での新しい大海原に漕ぎだしたいあなたをお待ちしています。

## 足の診断学と 保存的治療

- 科の垣根を越えた足病外来診療の補助をしていただくことを通じて、足をトータルに診る診断力を身につけていただくとともに、エコー下の診断学やインソールの処方、ストレッチや運動指導など足の保存的治療も学んでいただきます。

## 多彩な 外科治療

- 足の整形外科疾患（外反母趾、シャルコー足、変形性足関節症、スポーツ障害、その他足部変形手術）、血行再建（EVT、バイパス手術）、下肢静脈瘤、下肢救済手術、リンパ管静脈吻合、皮弁による再建手術などに状況に応じて助手や術者として手術に参加していただきます。

## 多職種での 連携

- リハビリテーションや義肢装具士、ソーシャルワーカーなどとのカンファレンスを通じて、手術後・退院後のADLまで考慮した足の治療計画を立てられるようになっていただきます。

## 対象

卒後3-10年目の医師  
科の垣根を越えた足の診療に興味のある医師  
アメリカの足病学に興味のある医師  
足に悩む患者を一人でも多く支えたい医師

## 待遇・福利厚生

最寄り駅：下北沢駅（京王井之頭線、小田急線）  
渋谷から5分、新宿から10分  
週休2日制  
手当は当院規定による  
住居の提供を希望される場合はご相談ください（有料）

## お問合せ先

履歴書、医師免許証の写し、研修希望時期を郵便又は電子メールにてお送り下さい。（電子メールアドレスは必ずご記載ください。）  
〒155-0031 東京都世田谷区北沢2-8-16 下北沢病院  
総務課 嘉悦 E-mail: kkaetsu@shimokitazawa-hp.or.jp